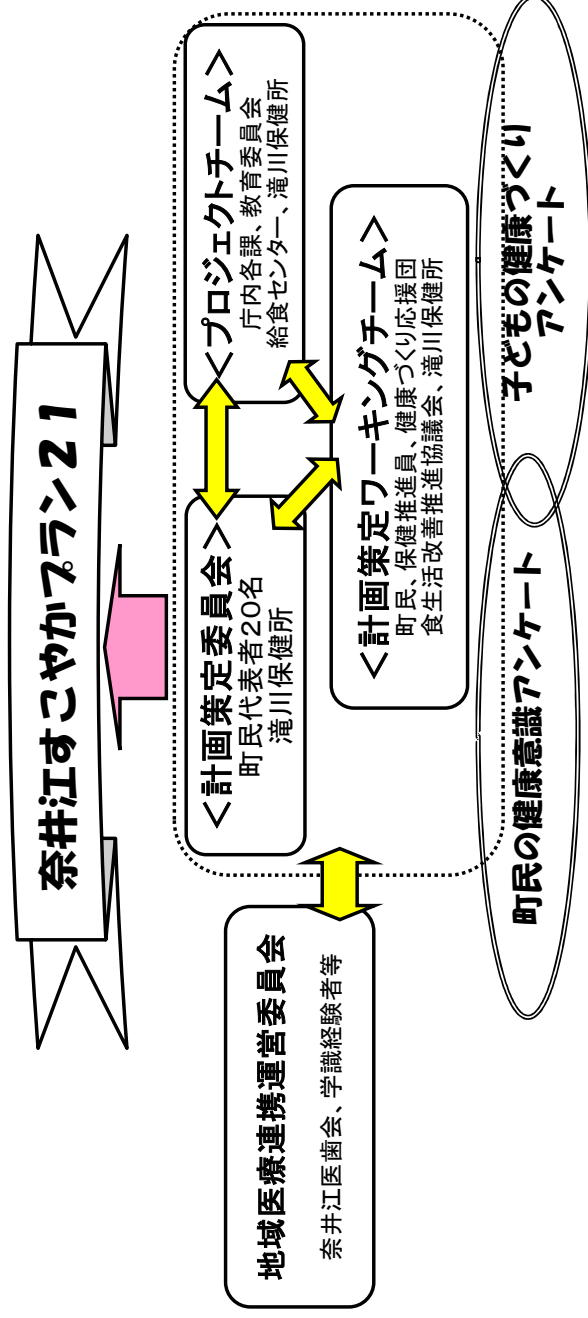


奈井江すこやかプラン21策定の経過

1. 計画策定組織の体制

町民や保健推進員、食生活改善推進協議会、健康づくり応援団等の関係者から、ワーキングチームを作り、その意見をもちに課題整理や目標設定、取り組みの内容を検討するための策定委員会を組織しました。また、ワーキングチームや策定委員会からの意見をさらに検討し、取り組みやすい内容にするために、行政関係者でプロジェクトチームを組織しました。これら、3つの組織での検討内容を整理し、その内容を地域医療連携運営委員会から、専門的視点で審議及び助言指導をいただき、奈井江町の現状と特徴を生かした計画づくりを実施しました。

【 組織図 】



2. 計画策定までの手順

①奈井江町健康づくり計画ワーキングチーム会議の開催

計画を策定するにあたり、平成17年7月にワーキングチームを発足しました。

4回の会議を開催し、「10年後のめざす自分の姿」「自分らしい健康づくり」について今後の希望や夢を語りあうと共に、健康づくりの現状や生活実態（課題等）などを話し合いました。

そして、主に健康的な生活習慣に欠かせない、「栄養・食生活・歯」「運動・身体活動」「こころ」「たばこ」の4つの視点に焦点をしぼり、各グループに分かれての話し合いを持ちました。

②奈井江町健康づくり計画策定委員会の開催

計画を策定するにあたり、平成17年7月に策定委員会を発足しました。

すこやかなまちの実現に向けて、ワーキングチームで話し合った内容を更に、ライフサイクルを意識して、「自分自身・家族でできること」「地域・みんなのできること」「行政ですること」に整理しました。不足している年齢層の課題や取り組み内容を検討したり、新たに上がった健康に関連する課題について、どの領域で取り組んでいくか意見交換しました。

また、町民健康意識アンケートの内容、計画の到達目標や各期のキャッチフレーズを検討しました。